

純真の「今」を「楽しく」伝えるコミュニケーションペーパー

ありがとうございました!

最終号

Pure Smile vol.26

2024 April

純真っていいね!
Jeanshin

内定者インタビュー



食物栄養学科 2年 安永 咲穂さん
(武蔵台高校出身)



食物栄養学科 2年 椎葉 光琉さん
(大牟田高校出身)



こども学科 2年 和田 絵梨香さん
(延岡工業高校出身)



こども学科 2年 廣見 空さん
(福岡農業高校出身)

Q1.内定先はどこですか?

安永さん 株式会社グリーンハウスに栄養士として就職します。

椎葉さん 給食受託会社のシダックス株式会社です。

和田さん 社会福祉法人 親和会 みやげ保育園です。

廣見さん 社会福祉法人 純正福祉会 青葉桐の花保育園です。

Q2.いつ頃から就職活動を始めて、いつ頃内定をいただきましたか?

安永さん 2年次の8月から始め、9月に内定をいただきました。

椎葉さん 2年次の5月中旬から就職活動を始めました。7月下旬に内定をいただきました。

和田さん 実習が終わった10月からで、11月上旬に内定をいただきました。

廣見さん 本格的に始めたのは9月の上旬です。内定先の保育園は、もともと実習でお世話になりました。9月の下旬に内定をいただきました。

Q3.どういった準備・活動を行いましたか?

安永さん 就職活動を始めたのが周りよりも遅かったため、履歴書やエントリーシートの内容にはとにかくこだわり、面接も完璧にできるように練習し、内定をいただけるように頑張りました。

椎葉さん まず、就職希望先などの資料を集めたり、ネットを使って調べたりしながら準備を行いました。また、気になった会社説明会などに積極的に参加しました。

和田さん 求人票を見て、気になる園に見学や一日実習に行きました。

廣見さん 一番は面接の準備です。その園にしかない魅力などを伝えることを頑張りました。

Q4.就職活動を通して、苦労したことや困ったことはありますか?

安永さん 周りが就職活動を始めた頃はまだ自分の進みたい道が定まっておらず、どうしていいかわかりませんでした。実際の活動よりも、自分がやりたいことや進みたい道を明確にすることの方が大変でした。

椎葉さん 自分は給食受託会社に就職したいと思っていましたが、給食受託会社も様々あるので、その中で栄養士として活躍できるフィールドを見つけるのに苦労しました。

和田さん 沢山の求人の中から自分に合った園を見つけることが大変でした。

廣見さん 履歴書を書くことに苦労しました。

Q5.もうすぐ社会人になりますが、意気込みなどを教えてください。

安永さん 同期の中には4年制大学を卒業して管理栄養士の資格を持っている人もいます。短大卒で社会人になるので、年齢も資格も下ですが、負けたくないぐらい仕事ができる新人を目指して頑張ります!

椎葉さん 自分が考えた献立や作った料理を子どもたちに美味しく食べてもらえるように頑張ります。また、何事にも積極的に取り組み、日々成長できるような栄養士になりたいです。

和田さん 笑顔を大切に、周りから信頼される社会人になります!

廣見さん 自分の理想の保育ができるように、少しずつでも成長して早く一人前になりたいです!

Q6.短大生活2年間の中で一番の思い出は?

安永さん 学友会会長として運営側で参加した2年次の学園祭です。正直、準備はすごく大変でしたが、当日皆が楽しんでいる顔を見て頑張ってたと思いました。

椎葉さん 2年次の学園祭で、イベントに参加し、友達とステージに立って楽しめたことです。

和田さん 学園祭です。

廣見さん 友達と過ごした日々です。

(※2024年2月取材時)

季刊誌「SHOKU no WA」vol.7

vol.7
内容

- [特集] 食を通して「奉仕」を学ぶ
- [特別対談] 日本と韓国の食育事情
- 我が家の一品「一銭洋食」
- 季節のお菓子作り「フルーツ大福」

学内のレストランなどに設置したり、ホームページにも掲載しています!ぜひご一読ください。



食を通して「奉仕」を学ぶ